

りべん! 猿沢

豊かな環境を守り、みんなの生きがいを生み出す活力ある地域を創る



みんながんばった!

- 4チームが出場し大健闘! 1P
- 見つけた! 寺尾のお宝 2P
- まちづくり活動の紹介 3P
- 集落行事の紹介 3P
- おらだりやわらだりの宝もの4P
- 猿沢文化講演会を開催 4P
- 冬のお楽しみ行事 4P
- あとがき 4P

■ 出場した選手たち

- 鷹取RC <12位>**
小田篤/佐藤仁/佐藤信人/板垣達也/板垣南実/玉木善行/笠川秀成/大滝正樹/板垣啓一/室本良廣/笠川浩/玉木恵子
- 猿沢モンキース <15位>**
鈴木優輝/鈴木健次/鈴木陸/高橋大河/小田健人/小田和行/高橋信幸/鬼原俊/高橋陽太/高橋健/高橋直紀/鈴木海澄
- 猿ザイル <19位>**
大滝雄人/佐藤紫音/佐藤俊治/太田雄也/太田亮仁/佐藤大志/大滝美来/増子雷魁/増子誠一/増子良一/木村武志/増子璃莉香
- 猿沢AKB <26位>**
加藤恵梨香/中山葉月/酒井知尋/太田和可奈/松田怜香/高橋未来/大滝京佳/太田有香/相馬真琴/谷間陽子/松田杏奈/松田星良



第50回朝日駅伝大会 10区間 34・3km

今年で五〇回目を迎えた朝日駅伝大会が、11月3日に行われ、過去最高の29チームが参加し、猿沢地域からも4チームが出場しました。

駅伝コースから外れていることもあってかここ十数年来、当地域は不参加が続いていました。そんな中、今年が第五〇回の記念大会ということもあって、チームを結成し大会に出場しようという気運が高まり、まちづくり協議会と各集落の公民館長で参加者を募りました。

その結果、下三ヶ村(鷹取RC)・猿沢(猿沢モンキース)・板屋越&松原(猿ザイル)・女子(猿沢AKB)の4チームが結成され、9月から大会に向けて合同練習を実施してきました。

本番で各走者は、大勢の皆さんの熱い声援を受けながら練習の成果を十分に発揮して、大会を大いに盛り上げてくれました。

4チームが出場し大健闘!

10区間 34・3km

出場者の声

老若男女が全力を尽くし、チームの絆が生まれた駅伝大会。そして、仲間とタスキを繋いだ達成感の笑顔。これからも、更にチームの絆を深め、猿沢地域の活性化のために参加できれば幸いです。

来年も頑張ります!

室本 良廣(下中島)

部活引退後ほとんど運動をしていなく、長い距離を走れるか心配だったけど、走りきれてよかったです。

大滝 京佳(上野)

初めての駅伝で5区を走りました。家族や親戚、近所の人、クラスや友達、近所のごくうれしかったんです。6区の高橋未来ちゃんには「がんばって」という気持ちでタスキを渡しました。また来年も出場したいです。

太田 雄也(松原)

今年(3キロ7区)を走りました。来年はもっと練習して、もう少し長い距離にチャレンジしたいです。

松田 怜香(鶴渡路)

大滝 美来(板屋越)

おらだりや 宝もの

各集落のお宝にスポットを当ててみるコーナー

滝様(たきさま) 【板屋越】



た所に「布滝」があります。高さは35m位で、白い布を垂らした様に、春の桜、新緑、秋の紅葉とのコントラストは最高で、特に桜の季節は水量も多く迫力があります。

集落には、1186(文治2)年に創建された「多岐神社」があり、祭神は多岐津姫命、「布滝」で修行をした善海という僧が不動尊を奉じてこの地に安住したと伝えられております。前述大杉の脇を通り小高い所に「奥の院」があり、毎年5月1日に集落と老人会で清掃し、御神酒、唱え言をあげて祭ります。

毎年、春の山菜の時事になると、集落公民館が主催する「山菜ハイキング」が行われ、「布滝」まで山菜を探りながら歩き、滝の見える広場で「山菜汁」や「天ぷら」などを作って楽しめます。

集落では、布滝を崇敬の念で、滝様(たきさま)と呼び、布滝の清水は、大切な生活用水でもあり、集落の宝として大事に守り続けます。(渡辺 正男)

「生活習慣予防」をテーマに 猿沢文化講演会を開催

猿沢公民館 主事 高橋 文哉

11月25日、猿沢コミュニティセンターで「文化講演会」(主催 猿沢公民館)を開催しました。

この講演会は、昨年からはじめた取り組みであり、2年目となる今回は「生活習慣病予防」をテーマとし、午前中に「そば打ち教室」と「生活習慣病予防レシピの調理実習」、午後から講演会という日程で行われました。

講演会では、「生活習慣病の予防」について、食生活改善推進委員のみなさんによるユニークな寸劇「メタボバス」が披露され、続いて保健師さんから「減塩」と「野菜の摂取量」について講話して頂き、毎日の食事を見直すことが必要と感ぜました。

当集落で開業されているエクスレント歯科クリニックの佐藤院長からは、「お口の健康」について、虫歯と歯周病の予防のためには「定期健診が大切」であるとお話し頂きました。参加者は中高年の方が中心でしたが、皆さんが熱心に耳を傾けている姿が印象的でした。



寸劇「メタボバス」

この講演をきっかけに、一人でも多くの区民が健康に気をつけて、元気に暮らしていただければ幸いであり、企画した公民館としてもうれしく思います。

あとがき

第50回朝日駅伝記念大会が29チームの参加で行われ、猿沢地域から4チームがそれぞれの熱き思いをタスキにつなげました。▶年末から正月にかけて高校生の都大路、大学生の箱根駅伝、社会人のニューイヤー駅伝など大会が続きます。駅伝は途中でタスキが途切れれば、チームは棄権となります。選手が汗と勇気と希望に染まったタスキを必死に次のランナーに渡す姿に強く心を引かれるのでしょう。▶猿沢地域のまちづくりがスタートした本年も暮れようとしています。「豊かな環境を守り、みんなの生きがいを生み出す活力ある地域を創る」と言うゴールは何年先になるかわかりませんが、地域の皆様と共に力を合わせ、次の世代のために希望のある猿沢色のタスキが渡せたらと願っています。(高橋 実)

発行元・お問い合わせ

■発行 **猿沢地域まちづくり協議会**

■事務局 〒958-0251 新潟県村上市岩沢 5611 番地 (村上市朝日支所 地域振興課内)

■連絡先 tel.0254-72-6880 fax.0254-72-6403
MAIL as.shinko-chiiki@city.murakami.lg.jp

■HP でも活動の様子を公開しております
<http://www.city.murakami.lg.jp/machizukuri/sarusawa/kyogikai.jsp>

みなさまからの「声」を募集しております。

「猿沢地域まちづくり協議会」では皆さんの意見をまちづくりに反映させていければと考えています。そこで、やってもらいたいイベント等がありましたらぜひ下記までご連絡下さい。よろしくをお願いします。

冬のお楽しみ行事

12月 21日 猿沢小学校終業式

2日 みどりの里 初売り (3日まで)
みどりの里 保育園児の年賀状展(～31日)

1月 7日 猿沢小学校始業式

13日 団子の木づくり(寺尾)、オの神(川端)

14日 賽の神(下中島)、さいの神(鶴渡路)、どんどん焼(松原中)

20日 鳥追い(猿沢)、よどりや祭(寺尾)

27日 どんどん焼(上野)

2月 2日 みどりの里 能面こけし作品展(～14日)

16日 みどりの里 まちクラフト作品展(～3月3日)

学校行事 集落行事 まちづくり協議会主催のイベント

まちづくり活動の紹介

あいさつ+1(プラスワン)運動 健康福祉部長 川村 タケイ (川端)



杉の子展覧会での取り組み

健康福祉部は、猿沢地域の誰もが笑顔であいさつを交わし、「元気で明るく、思いやりのある心」を育てるために、あいさつ+1(プラスワン)運動に取り組んでいます。

これまでに、8月の「猿沢地域盆おどり大会」、9月は「小学校児童登校時」「猿沢保育園運動会」、10月には猿沢小学校の「杉の子展覧会」に向き、出会う人との「あいさつ+1」を実践しました。活動時には、賑やかにのぼり旗を立て、お揃いのTシャツや法被(オレンジ色)を着て、チラシやポケットティッシュなども配っています。

今後は、更なる推進策として、市の告知端末でPRしたり、あいさつ標語の募集なども考えています。他に「高齢者支援」についての検討も始めており、これからも人との出会いやつながり、絆を大切にしていきたいです。

猿沢地域一斉クリーン作戦 参加人数：400人

地域共通の美化活動として10月14日に全集落一斉に行われたクリーン作戦。ここでは2集落の様子を報告します。

【桧原集落】

クリーン作戦の約一ヶ月前に老人会でゴミ拾いを実施したばかり、11月には人足で雑排水路の清掃もあるのですが、地域一斉に実施することに意義があるということで、集落の各団体に参加を呼びかけました。

当日は、子供から大人まで50人近くの参加があり、ゴミ拾いをやったところ、予想に反して様々なゴミが落ちていました。常日頃から、地域の一人ひとりが美化意識をもって行動しなければいけないと思いました。

(太田 勝弘)



猿沢集落のクリーン作戦の様子

【上野集落】

上野区では、大勢の参加のもとクリーン作戦の作業範囲を国道七号線を含めた集落全体と決めゴミ拾いを行いました。参加する事により少しでも美化運動への意識の向上、集落住民のコミュニケーションが図れたのではないかと思います。(斎藤 宏)

集落行事の紹介

下中島収穫祭(下中島)



10月28日、下中島集落の収穫祭を行いました。子どもから年配者まで、杵を使って元気につきあげた餅や、春にみんなで植え、丸々と太ったサツマイモを、全員で味わいました。また、区長の提案により、子ども達に公民館脇に設置予定の電柱に絵を描いてもらい、世界に2つと無いオリジナル電柱が完成しました。

集落民が一堂に会し、親睦を深められた貴重な一日でした。今後も、このような機会をつくり集落の活性化を図って行きたいと思っています。(下中島公民館長 横山 充彦)

川端収穫祭(川端)

去る10月14日のクリーン作戦終了後、川端集落の収穫祭が神社前広場で行われました。

晴天にも恵まれ、汗を流した後のビールは格別においしく、ふるまわれた豚汁、新米のあんこ餅に舌鼓を打ちました。まちづくりの第一歩は、住民同士の交流から始まると実感しました。(川端公民館長 川村 勇)



うのとうろ元気まつり(鶯渡路)

秋の恒例行事「うのとうろ元気まつり」は、集落の活性化と親睦融和を図るために、区民総参加の行事として、平成16年から始まりました。

毎年、鶯渡路白菊会、農家組合、子ども会、みどりの家など各種団体の協力を仰ぎながら実施しており、集落の皆様に楽しんで頂ける様、今後もより一層努力していきます。(鶯渡路公民館長 佐藤 弥)



参加者の感想

集落の歴史やお宝について、案内人である長老から丁寧に説明して頂き、知らなかった名所が多数あったことに驚きました。また、それらの子、孫の世代まで脈々と語り継いでいることに感銘しました。佐藤 正義 (川端)

猿沢地区に住んでいながら、今回は発見の連続でした。里山を歩き、充実した良い時間を過ごさせて頂きました。

渡辺 祐美子 (板屋越)

近郷に在りながらも寺尾集落の歴史の奥深さには大変驚きました。縄文遺跡、お寺の名残、江戸期からの火葬場跡に加え、夜学校に伝わる文庫、寺尾神社の創建を表すお札と彫刻の素晴らしさ、文化と史跡を併せ持つ寺尾集落を再発見することができました。ウォーキング終了後の世代を超えた楽しい懇親会もあり、有意義な一日でした。

高橋 勝 (下中島)

作成された、まとめとMAP



午後からは2グループに分かれてワークショップを行いました。

公民館内にある「就実文庫」は、先人が集落の人材育成のために設けたもの。



見つけた!

猿沢地域資源調査事業 第一弾「寺尾集落ウォーキング」

寺尾集落のお宝!



「上のたんぼ」の説明をする「長老」の斎藤金吾さん

集落内の端から端まで調査します。



寺尾神社の説明をする「長老」の佐藤日出郎さん。



寺尾神社



伏流水を利用した水源地。

「一貫清水」には今もコップが常設されていて、誰もが気軽に水を飲むことが出来る。



歴史環境部長 斎藤 成男(寺尾)

みなさんの集落にも、旧跡や隠れた名所があると思います。日々の生活に追われ、長年暮らしていても実感できる機会が少ないのではないのでしょうか。特に、次世代を担う若い人達に、集落の歴史、先人が築いてきたもの素晴らしさなど、これからも住み続ける「我が集落」のことを知って頂くのが、「猿沢地域資源調査事業」の目的の一つでもあります。歴史環境部では、猿沢地域の各集落のお宝である「資源」の調査を実施し、その成果を「集落マップ」などにまとめていく予定です。

11月10日、記念すべき二回目の調査である「寺尾集落ウォーキング」を開催しました。雨が降ったり止んだりする悪天候ではありましたが、集落内外から集まった参加者と地元案内人、歴史環境部メンバーも含めて、総勢32名が参加しました。

寺尾集落といえば、なんといっても山から溢れ出す豊富な伏流水を利用した「水源」が自慢です。また、その昔、通りかかった旅人があまりの美味しさに『銭一貫』を置いて行ったとの言い伝えの「一貫清水」もあります。伝えの「一貫清水」もあり。変り種としては、江戸時代に使用した「第一火葬場跡」、明治から昭和38年まで使用した「第二火葬場跡」は今もその名残があります。新しい発見としては、全国でも五つの県でしか確認されていない希少種「アマゴイリリトンボ」が生息している通称「上のたんぼ」も紹介され、全部で15箇所のお宝を確認することができました。

午後からは2グループに分かれてワークショップを行いました。

部会長としても本場に有り難く、ご協力いただいた皆様には、厚くお礼を申し上げます。

終了後の懇親会の席では、案内人として参加下さった寺尾集落の「長老」の方々から、「自分の経験や知識を多くの人に伝えることができた」との喜びの声を頂きました。

有意義な時間を過ごしていただいたのではないのでしょうか。

午後からは、ウォーキングの成果を「寺尾集落マップ」にまとめて発表し、参加された皆様にも有意義な時間を過ごしていただいたのではないのでしょうか。

終了後の懇親会の席では、案内人として参加下さった寺尾集落の「長老」の方々から、「自分の経験や知識を多くの人に伝えることができた」との喜びの声を頂きました。

有意義な時間を過ごしていただいたのではないのでしょうか。

午後からは、ウォーキングの成果を「寺尾集落マップ」にまとめて発表し、参加された皆様にも有意義な時間を過ごしていただいたのではないのでしょうか。

午後からは、ウォーキングの成果を「寺尾集落マップ」にまとめて発表し、参加された皆様にも有意義な時間を過ごしていただいたのではないのでしょうか。

午後からは、ウォーキングの成果を「寺尾集落マップ」にまとめて発表し、参加された皆様にも有意義な時間を過ごしていただいたのではないのでしょうか。

午後からは、ウォーキングの成果を「寺尾集落マップ」にまとめて発表し、参加された皆様にも有意義な時間を過ごしていただいたのではないのでしょうか。

午後からは、ウォーキングの成果を「寺尾集落マップ」にまとめて発表し、参加された皆様にも有意義な時間を過ごしていただいたのではないのでしょうか。

午後からは、ウォーキングの成果を「寺尾集落マップ」にまとめて発表し、参加された皆様にも有意義な時間を過ごしていただいたのではないのでしょうか。

午後からは、ウォーキングの成果を「寺尾集落マップ」にまとめて発表し、参加された皆様にも有意義な時間を過ごしていただいたのではないのでしょうか。

午後からは、ウォーキングの成果を「寺尾集落マップ」にまとめて発表し、参加された皆様にも有意義な時間を過ごしていただいたのではないのでしょうか。

午後からは、ウォーキングの成果を「寺尾集落マップ」にまとめて発表し、参加された皆様にも有意義な時間を過ごしていただいたのではないのでしょうか。

午後からは、ウォーキングの成果を「寺尾集落マップ」にまとめて発表し、参加された皆様にも有意義な時間を過ごしていただいたのではないのでしょうか。

午後からは、ウォーキングの成果を「寺尾集落マップ」にまとめて発表し、参加された皆様にも有意義な時間を過ごしていただいたのではないのでしょうか。

午後からは、ウォーキングの成果を「寺尾集落マップ」にまとめて発表し、参加された皆様にも有意義な時間を過ごしていただいたのではないのでしょうか。

午後からは、ウォーキングの成果を「寺尾集落マップ」にまとめて発表し、参加された皆様にも有意義な時間を過ごしていただいたのではないのでしょうか。

午後からは、ウォーキングの成果を「寺尾集落マップ」にまとめて発表し、参加された皆様にも有意義な時間を過ごしていただいたのではないのでしょうか。

午後からは、ウォーキングの成果を「寺尾集落マップ」にまとめて発表し、参加された皆様にも有意義な時間を過ごしていただいたのではないのでしょうか。

午後からは、ウォーキングの成果を「寺尾集落マップ」にまとめて発表し、参加された皆様にも有意義な時間を過ごしていただいたのではないのでしょうか。

午後からは、ウォーキングの成果を「寺尾集落マップ」にまとめて発表し、参加された皆様にも有意義な時間を過ごしていただいたのではないのでしょうか。

午後からは、ウォーキングの成果を「寺尾集落マップ」にまとめて発表し、参加された皆様にも有意義な時間を過ごしていただいたのではないのでしょうか。

午後からは、ウォーキングの成果を「寺尾集落マップ」にまとめて発表し、参加された皆様にも有意義な時間を過ごしていただいたのではないのでしょうか。

午後からは、ウォーキングの成果を「寺尾集落マップ」にまとめて発表し、参加された皆様にも有意義な時間を過ごしていただいたのではないのでしょうか。